



ハイパースペクトルカメラを用いた病理標本の解析

Keywords 分光画像,ハイパースペクトルカメラ,病理標本,組織判別,色判別

01 本研究の適用分野・用途

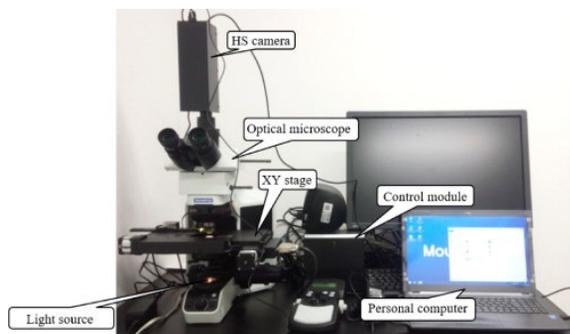
- ハイパースペクトルカメラを用いた病理標本中のがん検出等の判別技術
- 色情報を使って判別可能な課題を対象とする解析

02 アピールポイント

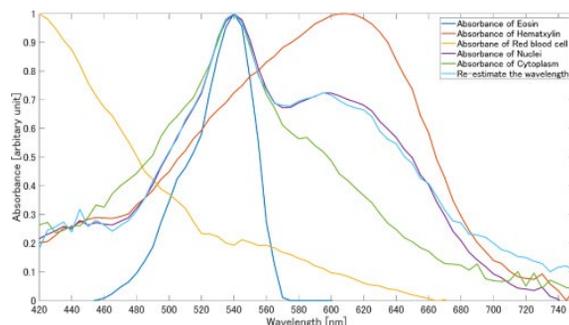
ハイパースペクトルカメラを用いて分光画像を取得し色情報に基づいて対象を高精度に判別する技術です。
 病理標本に限らず様々な物の色情報の解析、対象物の判別に応用可能です。

研究概要

近年、RGBカメラよりも詳細に色情報を取得可能なハイパースペクトルカメラ(分光画像)を活用した高精度な物体認識が注目されています。しかし、多くの活用例はスペクトル情報を機械学習に入力するや特定の波長を選んで解析する等シンプルな解析法に限られています。本研究は、病理標本の染色性に着目して解析するアプローチを採用しており汎化性能の点などで優れた技術です。基本的な画像解析技術ですので、農産物や工業製品の傷検出など様々な分野への応用が期待されます。



分光画像取得システム



病理標本のスペクトル

